

小児の体組成推定モデル構築を目的とした 既存の診療情報を利用する研究のお知らせ

2025年9月1日

「小児外科」

小児外科では、年齢・性別・身長・体重の情報から体組成成分の予測に関する研究を行っており、以下に示す方の診療情報等を、本文書の公開日以降に利用させていただきます。研究内容の詳細を知りたい方、研究に情報を利用して欲しくない方は、末尾の相談窓口にご連絡ください。

本文書の対象となる方

- 2006年1月1日～2025年9月30日の間に当院で腹部領域を含むCT検査を受けた6～15歳までの方
- 「小児患者におけるボディーインピーダンス法による体組成計測法の臨床応用へ向けた調査研究」に参加され、将来の研究への試料・情報の利用及び提供に同意された方

1. 研究課題名 「小児を対象とした体組成推定モデルの精度検証」

2. 研究期間 2025年承認日～2027年9月30日

この研究は、千葉大学医学部附属病院観察研究倫理審査委員会の承認を受け、病院長の許可を受けて実施するものです。

3. 研究の目的・方法

私たちは、子どもの性別・身長・体重といった基本的な情報から、体の組成（筋肉や脂肪の量など）を推定する方法をつくり、その正確さを確認することを目指し研究を行ってきました。これまで子どもの体組成を正しく調べるには、CT検査や特別な機器を使う必要がありましたが、これらは体への負担や費用がかかるという問題がありました。今回の研究では、子ども用に作成された体組成を推定できる計算式が、どれくらい正確かを判定することを目的に行います。

「小児患者におけるボディーインピーダンス法による体組成計測法の臨床応用へ向けた調査研究」に参加した方のデータを用いて、実際に計算式に当てはめた場合の正確性

を統計学的方法を用いて評価します。また、2006年1月1日から2025年9月30日までに行われた腹部領域を含むCT画像から、骨格筋や脂肪の面積などを抽出し、計算式に当てはめた場合の正確性を評価します。

4. 研究に用いる情報の種類

- 2006年1月1日～2025年9月30日の間に当院で腹部領域を含むCT画像検査を受けた6～15歳までの方
年齢、性別、身長、体重、疾患名、既往歴、血液検査データ、CT画像情報
- 「小児患者におけるボディーインピーダンス法による体組成計測法の臨床応用へ向けた調査研究」に参加され、将来の研究への試料・情報の利用及び提供に同意された方
年齢、性別、身長、体重、疾患名、既往歴、体組成データ

5. 研究組織（情報を利用する者の範囲）

【研究機関名及び本学の研究責任者名】

研究機関：千葉大学医学部附属病院

研究責任者：小児外科 教授 菱木知郎

6. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた情報は、氏名等の個人を特定するような情報を削除し、どなたのものかわからないように加工して、千葉大学医学部附属病院小児外科において厳重に管理します。研究結果を学術雑誌や学会で発表することがありますが、個人が特定されない形で行われます。

本研究についてご希望があれば、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で、研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手又は閲覧することができますので、相談窓口までお申し出ください。個人情報の開示に係る手続きの詳細については、千葉大学のホームページをご参照ください。

(URL : <http://www.chiba-u.ac.jp/general/disclosure/security/privacy.html>)

7. 研究に関する相談窓口について

研究に情報を利用して欲しくない場合には、研究対象とせず、原則として研究結果の発表前であれば情報の削除などの対応をしますので、下記の窓口までお申し出ください。
ただし、研究成果が発表された後は、参加拒否のお申し出に対応できませんのでご了承

ください。情報の利用をご了承いただけない場合でも不利益が生じる事はありません。

その他本研究に関するご質問、ご相談等は、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

相談窓口

〒260-8677

千葉県千葉市中央区亥鼻1-8-1

千葉大学医学部附属病院（病院長：大鳥 精司）

「小児外科」 教授 菱木知郎

043（222）7171 内線5423